

2026年度 第15回 北海道フットサルリーグカップ

開催要項

1. 主 旨 北海道フットサルリーグの更なる競技力向上を図ることを目的とする。
2. 名 称 2026年度 第15回 北海道フットサルリーグカップ
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会・一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟
5. 協 賛 株式会社ミカサ
6. 開 催 日 2026年4月18日(土)～4月19日(日)
7. 会 場 4月18日(土) 野幌総合運動公園体育館・北ガスアリーナ46
4月19日(日) 野幌総合運動公園体育館
8. 参 加 資 格
 - (1) 本年度(公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)のフットサル第1種登録を完了し、道内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる18歳以上の者であること。
 - (2) JFAに承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、第1種年代の選手は適用対象外とする。
 - (3) チームは、大会実施年度において(一財)日本フットサル連盟(以下、「JFF」という。)に加盟登録していること。ただし、選抜チームには適用しない。
 - (4) 選手は、Fリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグおよびフットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて、他のチームで参加していないこと。
 - (5) 前年度北海道フットサルリーグに所属していたチームであること。(前年度のブロックリーグ決勝大会にて北海道フットサルリーグに昇格したチームを除く。)
 - (6) 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
 - (7) (公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という)における本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - (8) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
9. 参加チームとその数 本年度北海道フットサルリーグ参加の8チームおよび招待2チーム(前年度全道地区選抜フットサル大会優勝チーム:室蘭選抜ならびにHFF推薦チーム)の計10チームとする。
10. 大会形式
 - (1) 10チームによるノックアウト方式とする。
 - (2) 3位決定戦は行わない。
 - (3) 1回戦および2回戦においては、敗退したチーム同士での試合を実施する。
11. 競技規則 大会実施年度の「JFAフットサル競技規則」による。
12. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
 - (1) 試合球は、ミカサ製フットサル検定球4号ボールとする。
 - (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
 - (3) ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内とする。
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
 - (5) 監督および役員がベンチ入りする際には、HFF発行のIDカードを携帯してベンチ入りすること。
 - (6) 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については大会運営委員会において決定する。
 - (7) 棄権試合の戦績は、0-5とし、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、HFFおよびHFF規律委員会において協議する。

- (8) その他、参加資格について不正があった場合は、大会運営委員会において決定する。
- (9) ユニフォーム
- ① JFA「ユニフォーム規程」を遵守し、正副2着を携行すること。
 - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が掲示されたものを着用すること。
 - ⑤ ゴールキーパーが怪我や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
 - ⑥ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォーム生地には布等を縫い付けて番号等を掲示(以下、「貼り番」という。)することは原則認めないが、下記⑦および⑧の場合に限り認める。
 - ⑦ 貼り番する場合に、事前に登録されたユニフォームの主たる部分色と同色布地を使用し、四辺が縫い合わされていること。掲示される番号についても事前に登録されたユニフォームに取り付けられた番号色と同色にて掲示するものとする。
なお、登録されたユニフォームの主たる部分色が複数色(縦縞・横縞等)である場合は大会運営委員会の判断および決定に従うものとする。
 - ⑧ 上記⑦について緊急性を要する事情、または突発的な事情により急遽、対応しなければならない事情(貼り番を白布地・黒番号等とする使用)が生じた時は、会場運営責任者の承諾を得た場合のみ上記⑦の適用を除外とすることができる。その際はマッチコーディネーションミーティング(以下、「MCM」という。)時に確認する。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に届出すること。
- (10) 靴
- ① キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。
 - ② 施設の管理者が認めた場合、ノンマーキングのフットサルシューズは使用可とする。
 - ③ 靴の規定は、チーム役員にも適用する。
- (11) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (12) 試合時間
プレーイングタイム40分間(各ピリオド20分間)およびインターバル10分間とする。
なお、1回戦は30分間のプレーイングタイム(インターバル7分間)とする。
- (13) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
同点の場合はPK戦により勝者を決定する。
13. 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
 - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (4) 前項(3)により出場停止処分を受けたとき、または、本大会終了時のときに警告の累積は消滅する。
- (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (6) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
- (7) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成することとする。
- (8) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律委員会が協議する。
14. 参加料 参加料は、60,000円(消費税率10%込)とする。なお、参加料は、2026年4月16日(木)までに下記の大会参加料振込口座に振り込むこと。
15. 参加申込 (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手24名・役員5名を上限とする。
- (2) 参加申込は、所定の書類(下記(7)申込先(A)に記載のa~f)を下記(8)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。
 ※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
 ※第27回 北海道フットサルリーグ2026に参加するチームは、その参加申込を以って本大会の参加申込に代えることができる(変更がある場合はその書類のみ提出で可とする。)
- (3) 参加料等は、納入期限までに申込先(C)へ納入すること。
- (4) 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を下記(8)の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2026年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) ユニフォームに広告を掲示する場合は、当該年度のユニフォーム広告掲示回答書写しを(A)宛に送付すること。
- (6) 本年度に限り、ユニフォーム広告掲示回答書写しのみ提出期限を4月17日(金)とする。
- (7) 選抜チームのJFA登録は、4月17日(金)までに完了すること。
- (8) 申込締切日: 2026年4月9日(木) 15時まで厳守。
- (9) 申込先(A) 所属地区サッカー協会事務局
 a 参加申込書(E-mail)
 ※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。
 b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)
 ※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
 (デザイン画不可)
 c プライバシーポリシー同意書(E-mail)
 d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
 e スポーツ安全保険またはそれに準じた保険加入書類の写し
 f ユニフォーム広告掲示回答書写し
- 申込先(B) (公財)北海道サッカー協会
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
 北海道フットボールセンター 内
 TEL: 011-825-1100 FAX: 011-825-1101
 ・親権者同意書(郵送) ※チーム対応
- 申込先(C) (一社)北海道フットサル連盟
 〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番8号
 パレス松園110号室
 TEL: 011-827-7638 FAX: 011-827-9738
 ※大会申込専用アドレス E-mail: entry-hff@futsal.jp
 ・参加料、JFF登録料およびHFF登録料
 振込口座 北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478
 一般社団法人 北海道フットサル連盟
 会長 北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)
16. 組合せ 前年度の北海道フットサルリーグの戦績を踏まえ、主催者が決定する。なお、組み合わせは(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<http://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)

17. 審 判 (1) 本大会は、帯同審判員制としない。
(2) 主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーは、HKFA審判委員会から派遣を行う。
18. 会 場 運 営 (1) 会場準備および撤収は、運営側で行う。
(2) 競技の記録は、各試合に割当てられたチームの2名により行う。なお、2名のうち最低1名は、フットサル公式記録員認定講習会を受講して認定を受けた者とする。
(3) ボールパーソンは、試合毎に割当てられたチームの4名により行う。
19. 監 督 会 議 (1) 期 日：2026年4月12日(日) 19時00分から
(2) 方 式：WEB会議方式
20. 開 閉 会 式 (1) 開会式：行わない。
(2) 閉会式および表彰式：決勝戦終了後、競技会場にて実施する。
21. 表 彰 (1) 優勝、準優勝、第3位にHKFA およびHFFから賞状を贈呈する。
(2) 優勝チームには優勝カップ(持ち回り)を贈呈する。
(3) 個人賞：得点王
22. 負傷および (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師お
事故の責任 よび救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となる
もの)に加入していること。
(3) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チ
ームがその実費を弁償すること。
23. そ の 他 (1) マッチコーディネーションミーティング
① 各試合競技開始時刻の40分前に、MCM室にて行う。
② MCMIは、運営スタッフ、両チームの監督および審判員出席のもと行う。
(2) ユニフォーム合わせおよびメンバー表の提出は、MCMの際に行う。
(3) 各チームは、JFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、
顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手
一覧を印刷したものである。
(4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
(5) チームの監督は、監督会議への出席および各試合においてベンチに入ることを義務
とする。やむを得ない事情により監督会議に出席できない場合は、所属地区サッカー
協会を通じて監督代行届を提出しなければならない。監督代行届には理由および代
理出席者(参加申込書に記載された役員に限る)を記載し、HKFA事務局に電子メー
ルにて提出する。
試合において事前に監督が不在となる場合は、所属地区サッカー協会を通じて監督
代行届を大会運営委員長へ提出するものとする。不測の事態等やむを得ない事情に
より監督が試合を欠席する場合は、電話等により会場運営責任者へ連絡すること。会
場運営責任者は、その内容を大会運営委員長へ報告する。
① 監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会において処分を協議する。
② 試合当日に監督が無断欠席した場合は、当該試合を棄権試合とする。
(6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、大会運営委員会において協議の上対処す
る。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(7) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能
な飲料は「水のみ」に限定する。但し、熱中症対策を講じる場合は、JFA「熱中症対策マ
ニュアル」に基づきスポーツ飲料を認める場合がある。
(8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。『新型コロナウイルスの5類感染症移行
に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』
<https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOV19Category5Update.pdf>
(9) 本要項に記載のない事項については、北海道フットサルリーグ運営要項で規定するほ
か、HKFAフットサル委員会およびHFFにて決定する。

以上